

中期経営計画

日立建機グループは、真のソリューションプロバイダーとしての成長をめざすために、3カ年中期経営計画（BUILDING THE FUTURE 2025 未来を創れ）を推進しています。



■ 中期経営計画の定量的目標

経営指標		中期経営計画 2025年度目標	2023年度実績	
成長性	・バリューチェーン比率	50%以上	39.4%	
	・米州事業独自展開による売上収益	3,000億円以上	2,175億円	
	・売上収益研究開発費比率	3%以上	2.2%	
収益性	・調整後営業利益率	13%以上	12.0%	
	・EBITDAマージン率 ^{*1}	18%以上	16.8%	
安全性	・ネットD/Eレシオ	0.40以下	0.57	
効率性	・営業キャッシュフローマージン率 ^{*1}	10%以上	5.2%	
	・ROE	13%以上	13.1%	
	・ROIC ^{*1, *3}	9%以上	9.8%	
株主還元 ^{*2}	連結配当性向	連結配向性30%~40%を目安に安定的かつ継続的に配当を実施	34.2%	
ESG	環境負荷低減 CO ₂ 削減（総量、 2010年度比）	生産（Scope1+2）	△40%	△40.4%
		製品（Scope3）	△22%	△20.1%
	ダイバーシティ、 エクイティ&イン クルージョン	海外グループ会社の GM以上の現地化比率 ^{*1}	75%	71%
		男女別の管理職比率 （連結） ^{*1}	女性13% 男性15%	女性11% 男性16%

※1 新たに指標として定めたもの。

※2 営業キャッシュフローと資金配分に対する基本的な考え方として、維持・強化投資、先行投資、株主還元+有利子負債返済にそれぞれ3分の1の充当をめざす。

※3 ROIC 目標における比較すべき資本コスト（WACC）の水準を7%程度と認識。